

私は2012年2月にCBAP®試験に合格しましたので、すべてその時点での情報です。これから受験される方にとって有益な情報があれば幸いです。

1. 受験勉強

日本語の教材は内容の理解のために、英語の教材は本番の試験に事前に慣れるために、それぞれ利用しました。教材は見つけられる範囲で可能な限り入手しましたが、時間的制約もあり実際に利用したのは以下のものだけでした。併せて受講した研修も記載します。

- ① KB マネジメントの「ビジネスアナリシス基礎」コース (研修・日本語)
- ② KB マネジメントの「失敗しない要求開発」公開コース (研修・日本語)
- ③ アイテックの「BA 概説講座」(eラーニング・日本語)
- ④ アイテックの「BA ナレッジアセスメント」(eラーニング・日本語)
- ⑤ 秀和システムの「やさしくわかる BABOK」(書籍・日本語)
- ⑥ トリフォリオの「CBAP/CCBA ビジネスアナリシス認定スタディガイド」上・下 (書籍・日本語)
- ⑦ IIBA の「ビジネスアナリシス知識体系ガイド Version 2.0」(書籍・日本語/英語)
- ⑧ Watermark Learning の CBAP® Online Study Exam (eラーニング・英語)
- ⑨ BA Mentor の CBAP® Exam Simulation (eラーニング・英語)

模擬問題については、解答の解説欄に BABOK2.0 の参照先が掲載されているもののみ BABOK の記述内容を確認し、それ以外は問題作成者の独自の解釈がどの程度入っているか不明なため参考程度として読み流しました。枝葉末節の記憶よりも全体の構造と流れを理解することが受験上も重要でした。

2. 受験時の時間管理

本番の試験では、自分の解答ペースが適切かを確認するために 50 問目・75 問目・100 問目・150 問目で予定完了時刻を算出しました。市販の練習問題は本番の試験問題とは難易度も分量も完全に一致するわけではないため、本番の試験でのペースを把握することが重要と考えました。予定完了時刻を算出する作業のオーバーヘッドは負担に感じましたが、ペースをコントロールできるようになることと着地見込みの把握により精神的負担が減ることは受験上有益でした。試験中盤までは終了 25 分前に全問題を解答できる見込みでしたので、この時間をバッファとして解答を進めました。

3. 受験時のアクシデント対応

試験時間の残り1時間のところで、PC上にバッテリーの充電が不足しているという警告が表示されました。試験官を呼んで確認したところ、PCのACアダプタは机の電源タップに接続されていたものの、机の電源タップが壁面のコンセントに接続されていなかったことがわかりました。この対応で10分ほど時間をロスしましたが、前述の時間管理をしていたためバッファからロスした時間を差し引いて予定完了時刻を再計算しました。最終的に15分ほど残して全問題に解答し、残りの時間は見直しに使って合格しました。

以上